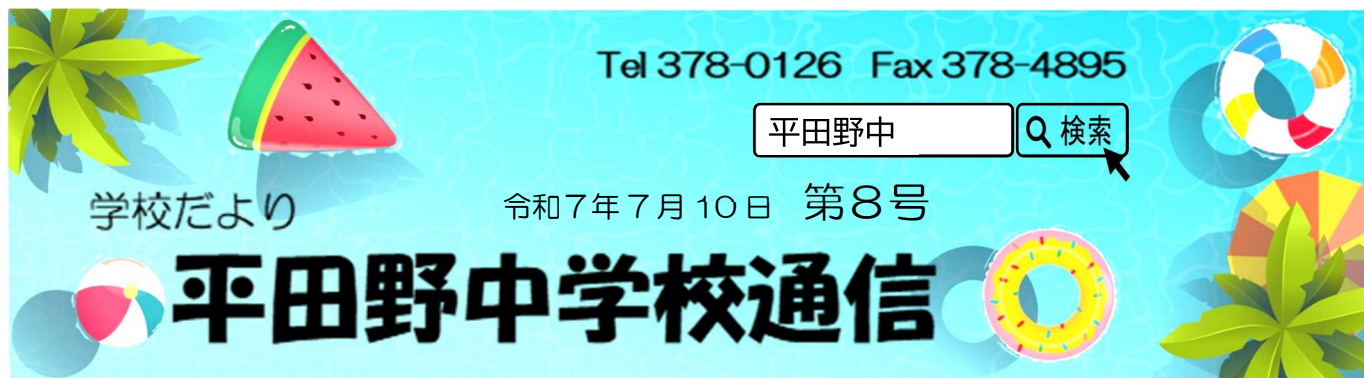




通知表について

7月15日(火)からの保護者会では、通知表をお渡しします。通知表は、学校におけるお子様の学習などの状況をご家庭にお知らせし、その後の学習の支援や生活の改善に生かすために作成をしています。通知表がお子様のよりよい成長に役立つようご活用をお願いします。

また、教科ごとにシラバスを作成し、達成目標や評価の観点を記載し、授業でも説明しています。なお、シラバスは学校HPにも掲載しております。

令和3年度より現在の学習指導要領が全面実施となっております。この学習指導要領では、新しい時代を生きる子どもたちに必要な力を3つの柱(「学びに向かう力、人間性など」「生活で生きて働く知識及び技能」「未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力など」として整理しています。それに伴い、学習評価の観点も全教科ともに次の3観点になっています。

①知識・技能

基本的な知識や技能を習得しているか、そしてそれらの知識や技能を、これまでに学んだことと関連付けて他の場面でも活用できるような力を身に付けているか。

②思考・判断・表現

知識及び技能を活用して、課題を設定したり、その解決に向けて自分で考えたり、誰かと意見を交換することで、よりよい解決の方向性を見いだすことができるような、少し進んだ力を持っているか。

③主体的に学習に取り組む態度

知識・技能や思考力・判断力・表現力を身につけるために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているか。

各教科の学習の記録について

(1)観点別学習評価について

- 各教科それぞれ3観点について、観点の目標に対する達成度・到達度をもとに、A・B・Cの3段階で評価をしています。
- 観点の評価にあたっては、ペーパーテストだけでなく、教科における学習活動において様々な場面でそれぞれ評価をしています。
- シラバスに、それぞれの教科における観点ごとの達成目標と評価の場面について記載してあります。

A…「十分満足できる」状況と判断されるもの
B…「おおむね満足できる」状況と判断されるもの
C…「努力を要する」状況と判断されるもの



(2) 評定について

- 各観点の評価を総合して、5・4・3・2・1の5段階で評価をします。
- 観点別学習状況が同じ評価でも、その到達度には幅があるため、評定が異なることがあります。
例えば、同じAでも「Bに近いA」や同じBでも「Aに近いB」があるため、見た目の並びが同じでも必ず同じ評定になるとは限りません。

5…「十分満足できるもののうち、特に高い」状況と判断されるもの
4…「十分満足できる」状況と判断されるもの
3…「おおむね満足できる」状況と判断されるもの
2…「努力を要する」状況と判断されるもの
1…「一層努力を要する」状況と判断されるもの

特別の教科 道徳の記録について

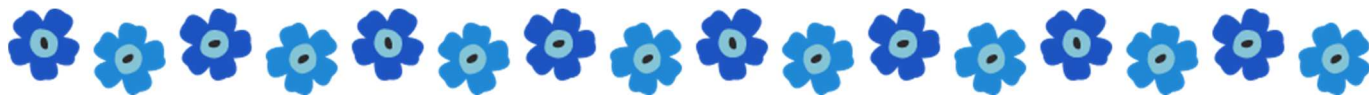
- 学習状況をもとに、学習活動の様子や成長のようすについて、文章で記述しています。

総合的な学習の記録について

- 課題に対する取り組みの状況やようすなどを、文書で記述しています。

出欠の記録について

- 1学期は6月末まで、2学期は12月末まで、学年末は3月末までの出欠状況について記載をしています。



熱中症に注意！

- ✓ 熱中症とは、高温多湿な環境下で、発汗による体温調節等がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態をさします。
- ✓ 屋外だけでなく室内で何もしていないときでも発症し、場合によっては死亡することもあります。
- ✓ 熱中症を防ぐためには、それぞれの場所に応じた対策を取ることが重要です。
- ✓ 他にも通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用したり、保冷剤・氷・冷たいタオルなどで、からだを冷やしたりすることも有効です。
- ✓ 室内でも、屋外でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分を補給しましょう
- ✓ 学校では定期的に WBGT 値を計測しています。



屋内では

- ・エアコン等で温度を調節
- ・遮光カーテン、すだれを利用
- ・室温をこまめに確認
- ・WBGT 値も参考に

屋外では

- ・日傘や帽子の着用
- ・日陰の利用、こまめな休憩
- ・天気の良い日は、日中の外出をできるだけ控える